



GFSI 世界食品安全会議 2020 の登録開始

2019年10月3日 木曜日

- 2020年2月25～28日に米国シアトルで開催される予定のこの第19回グローバルイベントは、これまでで最も出席率の高いGFSI会議になると予想されています。
- 2020年は、GFSI（グローバル・フード・セーフティ・イニシアチブ）の20周年を迎えます。
- GFSIは、登録の開始に間に合うように、モダンなWebサイトを新たにオープンさせました。

シアトルとパリ、2019年10月3日：2020年2月25～28日に米国シアトルで開催される次のGFSIカンファレンスの登録が本日開始されました。GFSIの会議は、世界的な食品の安全性を進める上で関係者全員が集まる年次会議であり、定期的に60カ国から1,000人以上の専門家、意思決定者やイノベーターが集まります。

シアトルは、技術革新の最先端を長く続けてきた都市であり、今年のテーマ「**One Connected World. One Safe Food Supply. 一つの繋がった世界。一つの安全な食品供給**」にふさわしい都市です。各分野の最前線にいるスピーカーが知識を共有し、通信手段のクリエイティブな方法（対人、技術媒介など）を紹介します。これにより、どこでも消費者により安全な食品を提供できます。

ネットワーキングの機会は、GFSIカンファレンスに参加することの主な利点の1つでもあります。参加者は、規制機関、認証および認定機関、NGO、学界、メディアの代表者に加えて、**世界で最も影響力のある企業の代表者とネットワークを作るチャンスがあります。**

カンファレンス週間を通して、Tech TalkやShark Tankに参加することから、**Amazon、Costco Wholesale、Starbucks**などがホストしているローカルの食文化への舞台裏を見学できるディスカバリーツアーに参加することで、より多くのユニークな機会が提供されるでしょう。

参加希望者は、すぐに登録して、将来の食品の安全性を形作るための会話の場のお席を確保してください。**早期割引登録は11月30日まで利用できます。**

2020年は、GFSIの20周年を迎えます。今年の会議のプログラムは、20年にわたる成長を評価し、これまで以上に相互に関連するグローバルな食品供給の新たな目標を設定する絶好の機会です。

登録の開始に先立ち、**GFSIは新しいウェブサイト**を立ち上げ、GFSIとGFSIカンファレンスの両方に関する情報を統合しました。mygfsi.comのこのサイトは、GFSIが20年近くの作業で作成した有用なコンテンツのワンストップショップになりました。

ウェブサイトの訪問者は、より安全な食品のツールを実装し、今後のイベントに登録し、グローバルコミュニティに参加して、調和、能力育成、知識共有などのGFSIの仕事について学ぶことができます。サイトの立ち上げは、これまでで最も多くの参加者が集まることが予想されるGFSI会議への多忙な準備のためのプラットフォームを用意しました。

[以上]

グローバル・フード・セーフティ・イニシアチブについて

グローバル・フード・セーフティ・イニシアチブ（GFSI）は、食品業界での重要な関係者が集まり、食品安全マネジメントの管理を通して世界中のフードサプライチェーン全体の安全性を向上するための取り組みです。“消費者に安全な食品をどこへでも”のビジョンとともに、2000年に食品業界のリーダーたちが、特に重要な懸念事項である、食品安全リスクの軽減、重複監査、サプライチェーンにおける消費者の信頼を構築するためのコストなどに対する協働の解決策を見つけるため、GFSIを設立しました。GFSIのコミュニティは、世界中で食品安全をリードする専門家達が、小売業、製造業、食品サービス会社と同様に国際組織、行政機関、学術機関、世界の食品業界へサービスする企業などからボランティアで集まっています。GFSIは、“より良いビジネスを通して、より良い暮らしを”を推進するグローバルな業界ネットワークである、ザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム（CGF）の下、活動をしています。

プレスコンタクト：[リサ・プリヴァート](#)